

洗心荘通信

平成20年4月1日発行
2008年4月号
発行者：洗心荘広報委員会
☎0266-28-6537

早春のやわらかい陽射しがこちよく感じられるようになってきました。

ぽかぽか暖かい日には、窓越しに日向ぼっこしながら、春の訪れを楽しみにしていらっしゃる利用者の姿が見られます。「春になったら・・・いっぱい外出したいな～！」といった声も聞かれます。暖かくなったら、是非外出して外の空気に触れてほしいと思います。それまで、ケガや病気にならないように元気に過ごして頂きたいと願っております。

新年を迎えて、あっという間に3か月が過ぎてしまいました。

沢山の行事も実施しております。最近の様子をお伝えしたいと思います。



カトレアに行ってきました！



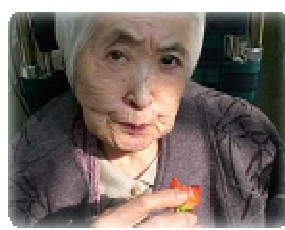
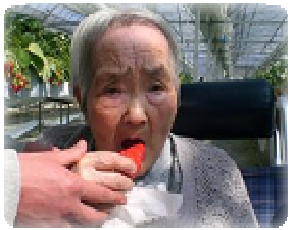
1丁目では「外食をしたい。」という利用者のリクエストにより湖畔病院内にあります食堂カトレアに出掛けました。人気メニューはカツ丼・ Pasta ・ ラーメンがベスト3でした。外で食べる食事は格別でとっても喜んで頂けました。帰り、旧洗心荘前で記念撮影をしてきました。旧洗心荘より入所されている方々は「とても懐かしいね～」とおっしゃっていました。



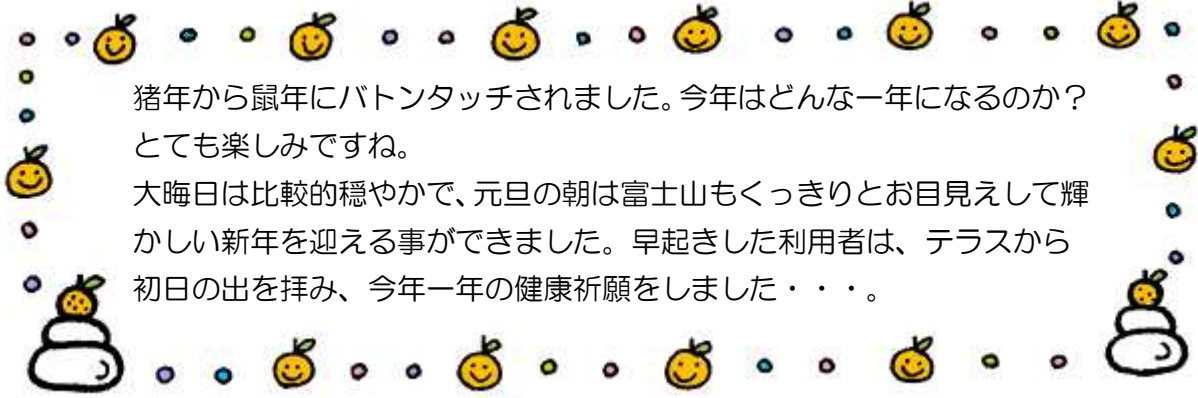
いちご狩りに行ってきました・・・



2丁目では、施設内での行事を沢山企画し利用者の皆さんに楽しんで頂いてきました。室内ばかりではなく戸外に出て外の風にあたりながら季節を肌で感じてほしい。是非、外出行事を企画したいという願いがありまして今月、17日諏訪にあります“諏訪湖いちご園”へいちご狩りに出掛けました。当日は、春の陽気で暖かくお出かけ日和でした。園の中はバリアフリーになっていて車椅子ごと入園ができます。実際に自分達でいちごをもぎ取り食べました。「これは甘いわ・・・。」と満面の笑みが見られました。園を出てから心地よい諏訪湖の風に誘われて、諏訪湖をぐるっと一周して帰りました。また、メンバーを変えていろんな企画をしていきたいと思います。

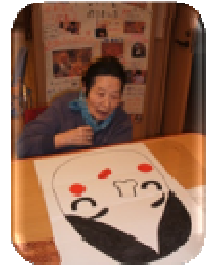
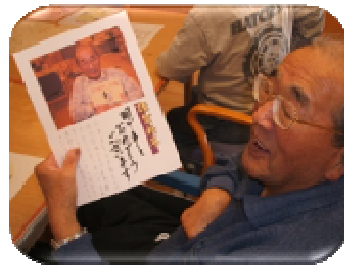


2007年~2008年へ...



猪年から鼠年にバトンタッチされました。今年はどうな一年になるのか？
とても楽しみです。

大晦日は比較的穏やかで、元旦の朝は富士山もくっきりとお目見えして輝かしい新年を迎える事ができました。早起きした利用者は、テラスから初日の出を拝み、今年一年の健康祈願をしました・・・。



毎年、元旦の朝は特製の卵雑炊で始まります。とても美味しく、おかわりをされる方もいらっしゃいます。その後のおとそでは「昔はよく呑んでいた」「旦那さんの晩酌に付き合っていた」等、お酒の話に華が咲きました。午後は、かるた、福笑い、坊主めくり等を行いました。みなさん、かるたを探す眼は真剣です。一方、福笑いではたくさんの笑顔が見られました。昔を懐かしみつつ、お正月らしいゆっくりとした日を過ごすことができました。

おもちつき



2丁目では、「自分でついたお餅がたべたいな〜」という要望がありました。それじゃあ、企画をしようということになり昔ながらの杵と臼を準備して餅つき会をしました。当日は大雪にみまわれましたが、寒さなんてなんのその・・・。「よいしょ！よいしょ！」と元気な掛け声をかけながら楽しい時間を過ごしました。新しい洗心荘になってから初の試みでしたが、「お米を蒸す時間がとっても難しいなあ〜！」と職員の感想でした(^_^)/
搗き上がったお餅は、あんこ・ごま・大根おろし等おいしいおもちの味を楽しみました。「のどに詰まらせないようにね。」と職員の心配をよそにいくつもおいしそうに頂いていました。



ご家族の方も一緒に楽しんでいただきました！「風情ですね。」と喜んでいただきました・・・

母がお世話になって・・・

2丁目 中村しづ子様・嘉隆様



私の母は84歳になります。今は洗心荘の職員の手厚い介護により、母も精一杯頑張っています。人はそれぞれ歳では、健康状態はいえませんが、百歳でも自分で食事を取れる方もいれば、若いうちに大病を患う方もいます。母は70代前半で脳梗塞を患い、再発しては入退院を繰り返し、70代後半で白寿荘にお世話になりました。父は毎日仕事のかわりに母の介護にあたり本当に良く尽くしてくれました。その父も77歳という若さで3年前に他界してしまいました。私もその意思を継いで、母のお世話をしなければいけないと思います。

しかしながらまだ勤めております。要介護5の母を家でお世話できません。母の元気な頃は、冗談で“病み上手の死にべた”などといった事もありましたが、今は一日でも長く安息な日をおくってほしいと願うばかりです。洗心荘のような介護施設ができ、入所ができ本当に感謝しております。今は、仕事が終わってから、毎日母に会いに行き手を握り“頑張れ”と声掛けぐらいしかできません。これからも自分の心に正直に自分なりに頑張っていきたいとおもいます。

これからもどうぞよろしくお願いします。



3丁目では、利用者と一緒に“早く春にならないかな～！”と春の壁面づくりに挑戦しました。職員がリストアップしてきた素材をはさみで切って貼り、レイアウトを考えたりしながらオリジナルの傑作品に完成しました。「細かい所を切ったりするのが難しいのよね～。」「こんなレイアウトでいいの？・・・。」なんてちょっと不安そうにしていたがつくり出したら夢中で作成していました。ひと足早く春を楽しめそうです！

出来上がった作品は3丁目廊下に展示させて頂いております。是非、御覧ください。

3月の手作りおやつ会 3丁目では草もち作り・・・



施設では、毎月各ユニットにて利用者のみなさんと一緒に手作りおやつ会を行っています。

「食」に関心をもってほしい・・・楽しく食事をして頂きたいという願いから、食べたいおやつをリクエストして頂きメニューを決めています。既製品ではなく自分達で分担し作ったり、盛り付けをしたりします。調理中、自信に満ち溢れた姿に驚くことも暫しです。普段のおやつより一層美味しさが増すようです。月に一度の会ですが、一人ひとりが楽しみをもって参加して下さいます。今月3丁目では『草もち』をつくりました・・・。

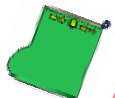




一丁目では、12月25日にクリスマス会を行いました。レクレーションでは、全員でひとつの大きな輪を作り、二つの風船を使って風船バレーをしました。



皆、風船を追うのに必死。手や足を使い体全体を動かすことができ、いい運動になりました。お腹がすいたところで1番の楽しみ！お茶会を行いました。三種類のケーキの中から好きなものを1~2個選び食べました。良い笑顔が見られたところで、サンタクロス、トナカイの帽子をかぶり記念撮影・・・と楽しいクリスマス会を過ごすことができました。



「洗心荘」を訪れたことありますか？当施設は、新設して3年が経過しようとしていますが、エレベーターに乗りフロアへ出ようとした瞬間、「長～い廊下！」と感じられるのではないのでしょうか？そう！洗心荘の廊下は約80メートルあります。この長い廊下は様々な事に利用しています！例えば、リハビリ。左右に手すりが付いていますので、車椅子に乗ったまま移動の練習や歩く練習、時には、ご家族との交流のスペースにし、一人になりたい時にはベンチに座って休んでいらっしやる方もいます。また、お楽しみ会には、ゲーム遊び(パン食い競争)等をして楽しみました。廊下からは裏山が見え時折、野生のタヌキや猪がひょっこり顔を出してくれるといったサプライズもあります。



このたび人事異動がありました。若干職員の配置換えがありましてご迷惑おかけする事もあるかと思えます。職員一同一丸となって頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。何かありましたら職員までお気軽にお声をおかけください。



このたび食事提供は自社調理を行っておりましたが、4月1日より『日清医療食品株式会社』へ食事業務委託することになりました。より一層、利用者の皆様に喜んでいただけるよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



施設内での行事の様子をホームページにて紹介しております。是非ご覧ください



14日職員研修で岡谷消防署の指導の元、救命救急講習を受講しました。緊急時の対応方法や処置の仕方など実際に行いながら学びました。実際にあってほしくはないことですが、いざという時には、冷静に対応できるようしたいです。

